

MOHAN MUNASINGHE

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former Vice-Chairman of the United Nations Intergovernmental Panel on Climate Change



Topics

- Cities
- Environment

Mohan Munasinghe教授はスリランカの物理学者、学術的そして経済学者で、エネルギー、水資源、持続可能な開発、そして気候変動に焦点を当てています。彼は地球温暖化と持続可能な開発に関する彼の仕事のために、2007年のノーベル賞をアルゴアと共有し、気候変動に関する国連政府間パネルの副議長を務めました。

現在MohanはスリランカのMunasinghe開発研究所の会長です。持続可能な消費協会SCIの事務局長およびマンチェスター大学の名誉教授。ブラジルのパラ連邦大学のVale Sustainable Development Instituteの教授。彼はグリーンクロスインターナショナルの理事会の役員を務め、ローマクラブの会員です。また、持続可能な経済成長に関するスリランカ政府の上級顧問も務めています。

35年間の著名な公共サービスの中で、彼はスリランカ大統領のエネルギー担当上級顧問、環境品質に関する米国大統領評議会の顧問、そして世界銀行の上級顧問を務めてきました。

彼は世界中の多くの大学で客員教授として教えてきました、そして彼の研究とその応用のために多くの国際的な賞とメダルを獲得しました。彼は環境に関する97冊の本と350冊以上の技術論文を書いています。

Mohanは、ハイレベルの国際会議から地域社会の集会まで、さまざまな集まりでスピーチをしました。彼は、気候変動、持続可能な開発、環境、経済、エネルギー、輸送、水資源、そして情報技術に関する国際的なトレーニングセミナーを、世界各地で数千人の役人と数百人の企業のために組織し、実施してきました。